

第39回レーザークラス全日本選手権大会 レース公示 (NOR)  
レーザーラジアルクラス女子全日本選手権大会 レース公示 (NOR)  
レーザー4.7クラス全日本選手権大会 レース公示 (NOR)  
三重県 津市 津ヨットハーバー 2012年9月14日改訂

- 1 主 催 日本レーザークラス協会
- 2 大会運営 レーザー津フリート
- 3 公 認 公益財団法人日本セーリング連盟 (承認番号; H24-1)
- 4 後 援 一般財団法人伊勢湾海洋スポーツセンター、三重県、津市スポーツ振興課  
三重県セーリング連盟
- 5 大会役員  
大会会長 木村 治愛(日本レーザークラス協会会長)  
大会副会長 加藤 重雄(レーザー津フリート)  
レース委員長 伊藤 秀郎(一般財団法人伊勢湾海洋スポーツセンター)  
プロテスト委員長 福田 久(三重県ヨット連盟)  
NRO 横田 昌訓(三重県ヨット連盟)  
計測委員長 西野 隆文(日本レーザークラス協会)
- 6 開催場所 三重県津市津興字港中道北370 津ヨットハーバー TEL 059-226-0525
- 7 競技種目 レーザークラス  
レーザーラジアルクラス (女子)  
レーザー4.7クラス
- 8 開催期日 レーザークラス及びレーザーラジアルクラス (女子)  
2012年11月2日(金)~4日(日) 全日程3日間  
  
レーザー4.7クラス  
2012年11月3日(土)~4日(日) 全日程2日間
- 9 適用規則 国際セーリング競技規則 (2009-2012) 以下RRSに定義された規則を適用する  
(帆走指示書で変更されたものを除く)。
- 10 広 告 艇は、主催団体より選択され提供された広告を表示するよう要求されることがある。
- 11 参加資格 日本レーザークラス協会の2012年度メンバーであること。  
日本セーリング連盟の2012年度のメンバーであること。  
所属するフリートキャプテンの推薦があること。  
レーザー協会、JSAF会員については会員証を受付時に提示すること。

申請中で、会員証を持参できない場合は、会費の入金確認のできる領収書又は銀行振込書を必ず持参すること。  
当日、上記書類が揃わない場合、参加できない場合がありますのでくれぐれもご注意ください。  
フリートキャプテン推薦書のフォームは事前に各フリートキャプテンに郵送するので、各キャプテンは審査のうえ推薦の可否を決定すること。

- 12 参 加 料 レーザークラス及びレーザーラジアルクラス（女子）  
選手1名 16,000円（大会期間中のハーバー使用料を含む）
- レーザー4. 7クラス  
選手1名 12,000円（大会期間中のハーバー使用料を含む）  
**レセプションのみの参加の方 2,000円**  
参加料が支払われた後に「10参加資格」の不備を除く、何らかの理由により参加申込が受理されなかった場合、参加料は返金される。  
（参加料の返金は返金の為の手数料を差引いた後に返金される。）
- 13 参 加 申 込 津フリートのホームページ上のエントリーフォームからオンライン  
エントリーする。 [http://www.znet.ne.jp/laser\\_tsu/](http://www.znet.ne.jp/laser_tsu/)  
参加料は下記銀行口座へ振込のこと。  
百五銀行 橋南支店（普）335610 清水 孝眞（シミズタカマサ）  
参加申込はオンラインエントリーと参加料の振込によって完了する。
- 14 参 加 申 込 締 切 10月25日(木)必着  
参加申込の受付は先着順に行われる。
- 15 帆 走 指 示 書 帆走指示書は、10月26日(金)までに津フリートのホームページ上に掲載される。
- 16 計 測 全選手は下記日程内に艇の大会計測を受けなければならない。  
計測は艇置場において次の通りに行われる。  
レーザークラス及びレーザーラジアルクラス（女子）  
11月2日(金) 8:30～ 9:30
- レーザー4. 7クラス  
11月3日(土) 8:00～ 8:30
- 計測はレース委員会の判断により、この他の日程でも受け付けることがある。
- 17 艇 と 装 備 選手は大会計測で確認された1つのハル、セール、マスト、ブーム、センターボ  
ード、ラダーを使用しなくてはならない。  
艇は直径6mm以上、長さ5m以上のバウラインを搭載し、その一端は  
バウアイに結びつけられていなければならない。
- 18 安 全

- 18.1 海上では常に適当な救命胴衣（ライフジャケット）を着用しなければならない。ウェットスーツ及びドライスーツは、適当な個人用浮力体と見なさない。もし、救命胴衣の浮力装置が膨張式のものであれば、海上では常に膨張させた状態で着用しなければならない。これにより国際セーリング競技規則（2009-2012）40を変更する。
- 18.2 マストトップに取り付ける浮力体の形状は球体に限り1か所にロープで取り付けることができる。浮力体はコンディションにより取り付け、取り外しをすることができる。これはクラスルールを変更している。

19 日

程

11月2日(金)

8:30 レースオフィスオープン

受付・計測（レーザークラス及びレーザーラジアルクラス（女子））

9:30 開会式・スキッパーズミーティング

11:25 第1レース予告信号、引続きレースを行う

11月3日(土)

8:00 受付・計測（レーザー4.7クラス）

8:30 開会式（レーザー4.7クラス）

スキッパーズミーティング（全クラス）

9:55 当日最初の予告信号、引続きレースを行う

**18:00 レセプション開始**

11月4日(日)

9:55 当日最初の予告信号、引続きレースを行う

14:00以降の予告信号は発しない

16:00 表彰式・閉会式

20 得 点 方 法

国際セーリング競技規則（2009-2012）付則Aの低得点方法を適用する。

レーザークラス及びレーザーラジアルクラス（女子）は10レースを予定し、最小3レースの完了をもって成立する。

レーザー4.7クラスは6レースを予定し最小3レースの完了をもって成立する。レースが5レース未満しか完了しなかった場合、艇の本大会の得点はレース得点の合計とする。

5レース以上完了した場合、艇の本大会の得点は最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。

これは国際セーリング競技規則（2009-2012）付則A2を変更している。

21 コ ー ス

トラペゾイド、インナー・アウターコースとする。

22 賞

レーザークラス1位～5位の選手、女子ラジアルクラス1位～3位、4.7クラス1位～3位の選手には、クラスルール付測にしたがってレーザーキューブトロフィーが授与される。

4.7クラスは大会期間中に12歳以上18歳未満の選手を対象とする。

レーザークラスのシニア、ユースの各1位に賞が与えられる。

その他、各クラスに特別賞あり。

※各クラス参加艇数により賞が与えられる順位が変更される場合がある。

- 23 クオリファイ レーザークラス協会発表2012年レーザー全クラス世界選手権等代表選考方針による。
- 24 チームボート及びサポートボート 全てのチームボート及びサポートボートについて制限するが、レース委員会の判断によりグリーン旗が本部船に掲揚された場合はレース水域に入りレスキュー活動を要請する。  
船検証に記載されている航行可能区域を確認のこと。  
ハーバーへの搬入手続きは各自で行うこと。
- 25 問合せ先 清水 孝眞（レーザー津フリート） [takamasa@ztv.ne.jp](mailto:takamasa@ztv.ne.jp)  
携帯090-6643-3111
- 26 責任の所在 本大会の主催者・関係各団体及びレース委員会は、大会前、大会中、又は大会後に受けた人的損傷もしくは生命の喪失、又は物的損傷に対するいかなる責任も負わない。またスタートするかあるいはレースを継続するかを決める責任は各艇にある。

以下はレース公示に含まれない連絡事項である。

*宿	泊	伊勢湾海洋スポーツセンター	059-226-0525
		ホテルキャッスルイン	059-221-2311（ハーバーより徒歩10分）
		津グリーンホテル	059-225-7601
		ビジネスホテル三徳	059-223-3109
		ビジネス旅館白浜	059-225-0500
		民宿阿漕荘	059-225-0655

- \*チャーター艇 チャーター艇は若干あり（遠方優先）  
チャーター料 6000円（ローアマストを除くスパーのみ）  
※ラジアル、スタンダードローアマストはあります。  
※4.7については相談下さい。  
チャーター受付&問い合わせ 清水 孝眞 [takamasa@ztv.ne.jp](mailto:takamasa@ztv.ne.jp)